

平成23年7月13日
教 育 庁

都立高等学校における生産品（生茶・製茶飲料・製茶）の放射性物質検査結果について

都立高等学校における生産品の放射性物質検査結果において、食品衛生法の暫定規制値を上回る放射性セシウムが一部検出されましたので、お知らせします。

1 概要

都立農業高等学校（所在地：府中市寿町1-10-2）の食品科学科では学習活動の一環として、茶の栽培から加工まで実施し、例年、製茶の販売を行っている。今年度は、福島第一原子力発電所事故を受け、生茶・製茶飲料及び製茶の安全性について放射性物質検査を専門機関に依頼した。その結果、一番茶生茶及び一番茶製茶について、食品衛生法の暫定規制値を超える放射性セシウムが検出された。

なお、同時に検査した製茶飲料及び追加検査した二番茶生茶については、暫定規制値を下回った。

【経緯】

- 茶摘み：5月10日（火）全日制食品科学科全生徒（109人）及び保護者等（89人）
茶栽培地：農業高校雨久保農場（所在地：府中市晴見町2-1）作付面積：約4,000m²
- 第1回検査委託（一番茶生茶・製茶飲料） 5月25日（水）/分析結果受領：5月31日（火）
- 第2回検査委託（一番茶製茶） 6月17日（金）/分析結果受領：6月22日（水）
- 第3回検査委託（二番茶生茶） 7月5日（火）/分析結果受領：7月12日（火）

【放射性物質検査結果（検査機関：財団法人日本食品分析センター）】【放射能濃度（ベクレル/キログラム）】

品目	茶摘み	放射性ヨウ素		放射性セシウム	
		暫定規制値	実測	暫定規制値	実測
一番茶生茶	5月10日	設定なし	不検出	500	520
一番茶製茶飲料	5月10日	300	不検出	200	19.7
一番茶製茶	5月10日	設定なし	不検出	500	1,560
二番茶生茶	7月5日	設定なし	不検出	500	158

2 学校の対応

- ・検査結果を受け、製茶の販売を行わないとともに、食品科学科の生徒及び茶摘みに参加した保護者等への配布も取りやめた。
- ・現在、製茶製品はすべて同校製茶工場で保管しており、今後適切に処分する予定である。
- ・生徒及び保護者に対し、全校集会（7月13日）及び保護者会（7月16日）を開催し、説明を行う。

3 健康への影響について

専門家に確認したところ、同校農場の空間放射線量の測定結果（下表）や、実際に行った茶摘み等の作業時間から推定すると、健康被害の可能性はない。

【線量率：マイクログレイ/時間】※大気中の放射線量1グレイは1シーベルトに換算できます

測定日	測定場所	地上1m	地上5cm	地上50cm
7月6日	茶畠東中央	0.04	—	0.04
7月6日	茶畠西中央	0.04	—	0.04
7月6日	茶畠中央露地	0.04	0.04	—

※茶畠東中央及び西中央については、地上5cmでの測定ができないため、地上50cm、古葉近くを測定した。

4 その他

- ・府中市内には、茶を生産・出荷している農家はない。
- ・茶を含めた都内産農林水産物については、産業労働局が放射性物質検査を行っているが、その結果、すべて暫定規制値を下回っており、農林水産物の安全性が確認されている。

<問合せ先>

【学校の健康管理に関するこころ】

都立学校教育部学校健康推進課 阿部 （直通）03-5320-6876（都庁内線）53-310

【学校の管理運営に関するこころ】

都立学校教育部高等学校教育課 藤本 （直通）03-5320-6741（都庁内線）53-210